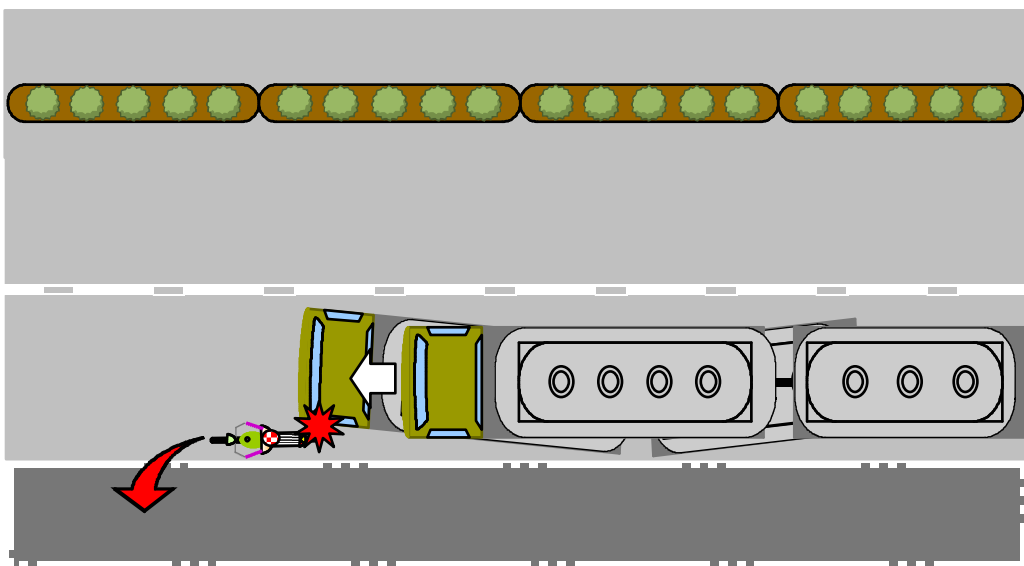


事故事例 10 (一般貨物) 前方走行中の原付に気付くのが遅れ追突

曜日・時間・天候	4月8日(木) 4時29分 雨
場所	国道 制限速度 50km/h
道路の状況	湿
運転者	年齢43歳 運転歴15年8ヶ月
乗務開始～事故発生の乗務距離	120km(2.5時間)
損害	死者1名(相手運転者)

事故概要

当該運転者は、寝過ごしたため管理者の電話により起床した後、定刻より遅れて午前2時頃出庫した。当該事故現場において、左前方を同方向に進行していた原動機付自転車を至近距離で発見し、慌ててブレーキを踏むとともにハンドルを右に切って回避したが避けきれず、同車に追突し、その反動で相手運転者は左前方の歩道上に投げ出され胸部を強打し死亡したものの。



種別・形状	普通・トラクタ・トレーラ
乗車定員	2名
当時の乗車人員	1名

